

## 各種機関との連携事業について

## 1. 令和元年度のミュージアム連携

## (1) 仙台・宮城ミュージアムアライアンス (SMMA) における当館の活動

## ※SMMA参加機関 (17 館)

スリーエム仙台市科学館／仙台うみの杜水族館／せんだい3.11メモリアル交流館／仙台市縄文の森広場／仙台市天文台／仙台市富沢遺跡保存館／仙台市博物館／八木山動物公園フジサキの杜 (仙台市八木山動物公園)／仙台市歴史民俗資料館／仙台文学館／せんだいメディアテーク／東北学院大学博物館／東北大学学術資源研究公開センター (東北大学総合学術博物館・東北大学史料館・東北大学植物園)／東北福祉大学芹沢銈介美術工芸館／東北福祉大学・鉄道交流ステーション／仙台市教育委員会 (生涯学習部)

## ①事務局の一員として運営に参画

## ②研修担当として研修会や情報交換会を主催

- ・第1回SMMA研修会「地域のミュージアムがつながること－SMMAのこれまでとこれから－」

開催日：8月29日 (木)

会場：仙台市博物館

講師：佐藤泰氏 (せんだいメディアテーク)

参加：29名

- ・第2回SMMA研修会「ミュージアムで使える英会話研修会」

開催日：令和2年1月23日 (木)

会場：仙台市科学館

講師：ニシャント・アンヌ氏 ほか8名

参加：42名

## ③イベントに参加

SMMAミュージアムユニバース

開催日：12月14日 (土)・15日 (日)

会場：せんだいメディアテーク

内容：参加館によるトークとイベント、展示・体験の広場、ミュージアムグッズ等

来場者：1,460名 (2日間)

## (2) 仙台歴史ミュージアムネットワーク (歴ネット) における当館の活動

## ※歴ネット参加機関 (9 館)

地底の森ミュージアム／仙台市縄文の森広場／仙台市博物館／仙台城見聞館／瑞鳳殿／仙台市歴史民俗資料館／仙台文学館／仙台市戦災復興記念館／史跡陸奥国分寺・尼寺跡ガイダンス施設

## ①事務局として運営を担当

## ②歴ネットシート配布

内容：参加9館による統一規格のシートで、各館の見どころや資料について紹介

シート配布数：約30,591枚 (博物館分7種)

## ③歴ネットクイズラリー ※SMMAクロスイベントとして実施

内容：参加9館の展示を見ながらクイズに答え、各館のスタンプを集める企画

期間：令和元年9月1日～令和2年1月31日

台紙配布数：9,070枚（4館達成230人、8館以上達成69人）

④仙台の伝統門松復元事業 ※SMMAクロスイベントとして実施

内容：かつて仙台北下や周辺で飾られていた門松を復元し、6館で展示した。

期間：令和元年12月16日～令和2年2月11日 ※展示期間は館ごとに設定

その他、歴ネット職員による藁打ちやしめ縄作りの研修を行った。

2. 令和2年度のミュージアム連携

(1) 仙台・宮城ミュージアムアライアンス（SMMA）

- ①SMMA事務局の一員として運営に参画
- ②研修担当として研修会を主催（情報交換会は中止）
- ③イベントに参加（ミュージアムユニバースは中止）

(2) 仙台歴史ミュージアムネットワーク（歴ネット）

- ①事務局として運営を担当
- ②歴ネットシートの配布
- ③歴ネットクイズラリーの実施
- ④仙台の伝統門松復元事業

3. 令和2年度のその他諸機関との連携事業

- ①市史講座（東北学院大学との共催講座は中止）
- ②図書館連携講座（仙台市民図書館と共催）
- ③まちなか博物館講座（東北工業大学と共催）
- ④はじめての「くずし字」講座（東北大学上廣歴史資料学研究部門と共催）

※上記①～④は資料「市史活用推進事業について」参照